

歩行や自転車運転中のスリップ事故に注意！

寒い時期、道路の凍結によるスリップ事故が増えています。

日頃から十分に注意をし、安全な行動をとりましょう。

滑って転ぶと、打撲・骨折等の大怪我に結び付く事もあります。

- (1) 靴は防滑加工したレインシューズやスニーカーを履きましょう。

- (2) マンホール、道路の白線、タイルや歩道橋の階段等は滑り易いので注意。



- (3) 少し足を高く上げ、足全体で地面を踏む「ペンギン歩き」が効果的です。

- (4) 自転車のスリップや転倒防止の基本は、常に路面上をしっかりと見て走ることが大切です。



「水を見たら滑ると思え！」くらいの意識が必要です。

- (5) 早めのブレーキで減速し、急ハンドルは厳禁です。